

令和 8 年度 沖縄県立玉城青少年の家 主催事業

学びつながる地域づくりを考える 事例発表セミナー 開催要項

「学校教育と社会教育の再構築：『青少年の家』の体験活動がひらく学びの未来」
～人事交流・現場復帰の知見から探る、集団宿泊・自然体験の価値と教育協働～

1.趣旨

本事業は、持続可能な地域づくりの実現に向け、学校教育と社会教育の連携および協働の強化を目的としています。

現在、全国の青少年教育施設では人手不足や老朽化が課題となっており、学校現場では働き方改革が急務となっています。このような現状を踏まえ、本事業では教育施設への派遣と学校への復帰を経験した教員（往還者）の実践知をもとに、集団宿泊・自然体験活動の意義を再定義し、持続可能な仕組みづくりに向けた課題を共有します。

さらに、体験活動を推進する視点から社会教育と学校教育が対話する場を創出します。「教育目標に接続した体験活動」等の構築に向けた具体策を共に探求し、参加者一人ひとりの実践的な行動へと繋げる機会とします。

2. 主 催 沖縄県立玉城青少年の家 / 教育協働研究所～岳陽舎～

3. 共 催 沖縄県教育委員会

4. 開催日時 令和 8 年 1 1 月 2 4 日火曜日 13:30～16:30（受付 13:00～）

5. 場所・開催方法

- ・対面参加とオンライン参加のハイブリッド方式
- ・会場参加： 沖縄県立玉城青少年の家 第 1 研修室
- ・オンライン参加： Zoom

6. 登壇者

登壇者：村島 雄太 氏

（島尻教育事務所 社会教育主事 / 元国立沖縄青少年交流の家 派遣教員）

発表者：石川青少年の家 所長 天久 昇 氏 総括： 井上講四 先生

7. 対象

小・中・高・特別支援学校等の教職員、社会教育施設・青少年の家関係者、教育委員会・教育行政関係者、地域コーディネーター、教育学部等の学生、テーマに関心のある方

8. 定 員 会場参加：20 名程度（先着順） オンライン参加：50 名程度

9. 参加費 無料

10. プログラム（タイムスケジュール）

時間	セッション名	内容・ねらい	主な発言者・対象
13:30 - 13:45 (15 分)	導入:数字で見る 現在地	・全国基礎調査データ提示(指導員不在、教員支援の限界)・事前アンケート結果共有による「意識のすれ違い」等の可視化と問いの設定	主催者(事務局)
13:45 - 14:15 (30 分)	事例発表①:現場 と施設を往還して 見えた学びの可能性	演題(仮):「現場と施設を往還して見えた学びの可能性」・学校・往還者の視点からの発表(25分)+ 質疑(5分)・施設派遣で知った体験の価値、学校復帰後の葛藤と社会教育主事としての挑戦等	村島 雄太 氏(島尻教育事務所 社会教育主事 / 元国立沖縄青少年交流の家派遣教員)
14:15 - 14:35 (20 分)	事例発表②:年間 数多くの学校団体を迎える現場から	演題(仮):「年間数多くの学校団体を迎える現場から」・受入施設現場の視点からの講話(15分)+ 質疑(5分)・年間を通して学校を受け入れる中での困りごと、共同パートナーへの願い	石川青少年の家 所長: 天久 昇
14:35 - 15:15 (40 分)	会場参加者のワークショップ	二つの事例発表を受けて考えたことを「えたくん」利用して言語化し、より良くするために何か必要かをそれぞれで考えてみる。	村島氏 × 天久氏
15:15 - 15:40 (25 分)	グループ発表と登壇者との意見交換	言語化された内容から、参加者(学校・施設・行政・学生)が、明日から自組織で変えられる小さな行動(打合せ方法の変更等)を提案する	全参加者 × 登壇者
15:40 - 16:00 (20 分)	総括とアンケート	・全体の議論の集約と総括(井上先生) ・振り返りアンケート記入・閉会	井上先生 村島氏

11. ディスカッションの3つの論点（構成案）

○ 論点 1

これからの体験活動を推進していくにあたり、どのような課題があるのかを検討する。宿泊学習が子どもの非認知能力等に与える価値を再確認し、学校の働き方改革のなかで宿泊行事のこれからをどう考えていくのか、学校教育の立場からの課題を探ります。

○ 論点 2

受入施設のリアリティと「青少年の家」衰退への危機感を共有する。全国調査での公立施設における指導系職員の欠員（市立 45.0%、町村立 76.7%）や「場所提供（貸し館）」化の現状を共有し、子どもたちに価値ある体験を提供するための共同パートナーシップの構築

を目指しどのような課題があるかを探ります。

○ 論点 3

学校教育と社会教育の領域を越えた関係性を紡ぐ。社会教育主事の立場から、復帰教員の「往還知」をどのように活かすことができるか、持続可能な協働システムを考察する。

12. 申込期間： 令和8年11月2日（火）～ 11月21日（土）

申込方法： Google フォーム（QR コード）またはお電話にて受付。

13. 申込・問合せ先

沖縄県立玉城青少年の家 TEL：098-948-1513

以上